

受付時間順と検査項目の明示による検査の効率化と待ち時間の改善

検査や診察の待ち時間の長さはクレームの対象となることが多い。そのため、予約時間の管理と待ち時間の短縮は我々において課題の一つである。

そこで当検査室では受付をした順番が分かるように受付番号を明記したファイルを用い、どの患者が今一番待ち時間が発生しているのかを一目で把握し、待ち時間の長い患者を優先エリアに置くことで待ち時間を短縮する工夫を行っている。

また、この受付した順番がわかるファイルに検査部位情報を記載した札を付記することで、待ち時間が長い優先すべき患者の検査部位を簡便に把握している。待ち時間の長さとその検査部位を一目で判断できるため検査効率の向上に寄与していると考える。

これらの工夫で患者と検査者に心の余裕が生まれ、より良い検査を行うことに繋がっていると考える。

